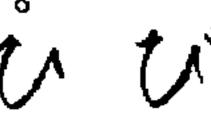
ロジスティクス研究会

ファックス通信 題字 第三代東ト協会長 浅井時郎氏 インターネット・ホームページ

URL http://www.ttal.jp/

 $e\,\hbox{-}\,\text{mail}\,:\,\, \hbox{\tt sounenbu@tta.ne.jp}$





東京都トラック協会 ロジ研発行

編集人山田正信 東京都新宿区四谷3丁目1番8号 TEL.03-3359-4137FAX. 0 3 - 3 3 5 9 - 6 0 2 0

~持続性の実現~

2013年11月10日発行 11月号 No. 225

温故創新セミナー・海外視察研修特集

◇「温故創新セミナー・海外視察研修概要」

「古きを訪ね新しきを創る」をテーマにする温故創新セミナー と海外視察と合わせて実施。

温故創新セミナーでは、日本の近代化の礎ともなっている岩倉 使節団の回覧実記当時のベトナム・ホーチミンと現代とを比較し

海外研修としては、平成19年に実施したタイ・バンコクにお ける東西回廊の調査の延長として、ベトナム・ホーチミンのカッ トライ港等港湾施設から第2東西回廊をバスで走行してカンボ ジアに入り、国境通関の視察も行った。

また、日系運送会社と日系企業の視察、現地トラック協会との 交流を実施した。

1. 目 時 平成25年10月16日(水)~20日(日)5日間 2. テーマ 温故創新「岩倉使節団の見たベトナムを訪ねて」 海外研修「東西回廊を巡る」

> ~ホーチミン市の港湾施設・国境通関・日系運送 会社視察~

> ※日本ベトナム国交樹立 40 周年記念事業として、 「日越友好年」実行委員会に事業認定を受けた公 式事業として実施した。

http://jvyear2013.jpf.org.vn/friendship_year/plan.html 先 「ベトナム・ホーチミン、カンボジア・バベット」

4. 交通手段 往復航空機。現地は、観光バス利用。

5. 参加者17名※敬称略、順不同

東ト協口ジ研 本部長(代表)松本有司、副本部長 藤倉泰徳、 宫本隆、山田正信、鈴木貢、松下章一、半田一惠、緋田政人、

(企画責任者) 下川悟、相楽俊一郎、幹事 田中敏之、國分正道、 鈴木健之、竹中康浩、顧問 竹内政司、東ト協 常務理事 安藤 明、教育研修部長 齋藤康



ベトナム・カンボジア国境

【第1日】10月16日(水)

15:50 成田空港集合 17:50 発~22:05 ホーチミン着

【第2日】10月17日(木)

午前 LOGITEM VIETNAM NO.2 HCM 支店視察・意見交換

午後いすゞベトナム視察、ベンタイン市場視察

【第3日】10月18日(金)

午前 カットライ港、ホーチミン市ロシ、スティック協会意見交換

ベトナムロジスティクスビジネス協会との交流会 昼食

午後 同協会とホーチミン市貨物輸送協会との意見交換会

第二東西回廊でカンボジア・バベットへ「夕方の国境・通関」

【第4日】10月19日(土)

早朝 国境・通関、ドライポート会社視察・質疑

午前 第二東西回廊でベトナムへ

午後 ホーチミン市内交通状況等視察 21:40 ホーチミン空港 23:40 発

【第5日】10月20日(日) 7:35成田着

◇「第二東西回廊の現状」

本部長 松本有司〔台東支部 金方堂運輸㈱〕

今回の渡航はベトナムロジ協会、ホーチミン市貨物協会並びに

カットライ港との日越40周年記念交流、 及び6年前の本セミナーでタイにて視察し たアジア東西回廊のその後の問題点を、現 地視察する目的で、ベトナムホーチミン及 びカンボジア国境のバベットに赴いた。

ミャンマーからタイ、ラオス、ベトナム 中部のダナンを横断する第一東西回廊より も、南アジア経済の東西物流はミャンマー



からタイ、カンボジア、ベトナムホーチミンを横断する第二東西 回廊が主役であり訪問先をカンボジア国境のバベットとした。第 一第二東西回廊とも国境周辺での貨物の停滞が問題になっている が、第一の理由は中心であるタイだけが我国と同じ左側通行右ハ

ンドル、その他の周 辺国は全て反対の右 側通行左ハンドルで あり、各国境で積み 替え作業が必要とな っていること。第二 に国境でのレントゲ ン検査はトレーラー 当たり約10分を要す が、検査待ちにて更 に渋滞する。



レントゲン車

6年前の視察ではあたかもアウトバーンで結ばれたミニEUが 南アジアに形成され高度成長が持続すると期待したが、国を超え たインフラ整備の遅れがGDPの頭打ちを招いている。又メコン デルタと呼ばれる河川を利用したバージ(貨物船輸送)が安価な ことも陸上貨物輸送へのインフラ投資を遅らせている。ホーチミ ン(カット・ライ)港は24時間稼動で東京、横浜の様なコンテ ナ待機時間は少ない。ベトナムはやはり海上と河川の輸送国に見 えた。我国も同様だが、国力を高める為には何れのインフラを優 先的に整備するかを決めることが不可欠であることを再認識させ られた。「人の成り見て我が身を正せ」である。

辺境の地から全員無事に成田に帰還した安堵感をご想像頂ける であろうか?

カンボジア出国手続き



末尾ながら特に今回の視察はバベット国境など、個人旅行レベル で訪問出来る地域ではなく、公式使節団の結成並びに予算を捻出 して頂いた東ト協各位並びにご協力いただいた各社のご尽力に感 謝申し上げたい。

◇「2013 温故創新(ベトナム)」

企画委員長 下川 悟〔中央支部 ㈱プライム物流〕

今年の温故創新セミナーは、ロジ研の愉快なメンバーと日越国 交40周年と言うことで、ベトナム・カンボジアの第二東西回廊 と物流状況を見に行きました。

私は仕事柄コンテナターミナルに興味があり、カットライ港の コンテナターミナルの運営方法を見たところ、東京港では船会社 別にターミナルを決め荷役業務をしていますが、カットライコン テナターミナルでは、色々な船会社が同じターミナルにて一元管 理され搬入搬出業務が行われ非常に効率が良いと感じました。

カットライ港管理室



まだまだ機械的のも日本に比べれば遅れているところも多々有 るかと思いますが、運営・やり方次第では日当たりの処理能力は 上がると感じました。

コンテナヤードとガントリークレーン



ターミナルスケールとしては青海埠頭位のスケールですが、 元管理で色々な無駄が小さく効率良く動いていると感じました、 多分、東京港でもこの様なスタイルでやれば混雑の緩和になると 思いますが、色々な利権が絡み無理でしょうが。

早朝カンボジア・バベットのドライポート会社で研修



また、第二東西回廊で陸続きのベトナムとカンボジアの国境で は、両国のトラックが自由に出入りするには特別の許可が必要で、 無ければ国境にて荷の積み替えをしなければ輸出入が出来ないこ とから時間と荷役が無駄になっています。しかし、今後両国がど んどん許可を与えフリーに近くなると、陸続きのメリットが出て 時間短縮になり、両国は下より進出する外国企業のメリットにも なり、両国がモット発展するのではないでしょうか。

発展途上国では先進国での物流に対し貪 欲に勉強し実行することが大切ですとカッ トライコンテナターミナルを案内していた だいた女性の方も言っていました。

その女性がカットライコンテナターミナ ルを後にする時には日本の歌までアカペラ で歌って頂き親日派なんだなと思い港を後 にしたことが印象的でした。



ファム・ティ・トゥイ・ヴァン次長

◇「ベトナム・ロジスティクス・ビジネス協会と交流」 広報副委員長 鈴木 貢〔葛飾支部 侑すずか梱包運輸〕

ベトナム・カンボジア訪問の3日目の予定は、カット・ライ港の 視察と現地ベトナム・トラック協会を訪ねて懇親会、続いて意見 の交換会。

ベトナムロジスティクスビジネス協会・ホーチミン市貨物輸送協会との記念写真



順番が逆かなという気もするのだが、先方の方も出来上がって いたのでまあ、良しとするか。予定通り、私は赤い顔をしての会 議への参加となってしまった。

会議は我々が今回の訪問で気がついたことを質問するというよ りかは、先方の役員がむしろ日本の物流の規格等に興味を持って いらして、いろいろな暴露話(説明)に終始するところが多かっ たような気がした。さすがに、トラック協会の役員だけあって、 現状に満足せず海外に追いつけ追い越せ的な想いが滲み出ていた ようだ。

私も、先方のトラック協会がどの様に運営されているのか興味 があって、いくつか質問してみた。ベトナムは共産国家であるに も拘わらず、協会は皆の会費で賄われているとのこと。

加盟会社が90社強と少ないが、輸送部門だけではなくビジネス 一般を範疇に収め運営しているとの事、日本の商工会議所のよう な活動をしているようだ。

これからも東西回廊をより充実させ、先に訪問したバンコクと の繋がりを密にますます発展してもらいたいものだ。

最後に松本本部長より記念品の贈呈をしてほんわかしたムード のうちに閉会することが出来た。

ありがとうベトナム さようなら、ホーチミン

◇「<美食の点呼記録>・・・・⑯」

忘年会の予定も入ってきましたな。気合入れて乗り切りましょ う!さて今回は、そんな気合の入った店をご紹介します。歌舞伎 町は区役所通り交差点を区役所から来て左折すると左側に細い路 地があり足を踏み入れると異様な世界が広がる。極狭のバーなど が軒を連ねる先に『一本から魂込める』の立て看板を探せ。そこ が焼鳥『道しるべ』である。電話が非公開で8時からと遅めの開 店な為に1時間前には並ぶ人がいる。また店は他店にもれず狭い。 知らない奴と仲良くできない輩には苦痛かもしれん。そんな店で はあるが、見た目強面のマスターに、なぜ8時開店なのかを聞く と、素材の到着時間と仕込みにかかる4時間を合わせると精一杯 の開店時間との事。なので行列必至、開店と同時に満席という訳 だ。味の方は言うまでもない、厳選された素材、魂込めた仕事は 間違いない。おススメはマスターに聞くべし。鳥以外のつまみも 置いてあり、油そば、納豆チャーハンなどの締めに至るまで美味 しく戴ける。こんな店を一軒知っていてもいいだろう。

珍しく残業した日は迷わず並べ! 道しるべ

新宿区歌舞伎町 1-3-7 TEL: 非公開 PM 8:00~翌3:00 <ペンネーム 常時無礼講>

◇スケジュール《○ロジ研行事予定》

O11/7(木)16:00~ 本部連絡会(東ト総合会館6階中)

〇11/19(火)15:00~ 正副本部長会議 (東ト総合会館 6 階小)

17:00~ 第2回オープンセミナー(東ト総合会館7階) 講師:高岡美佳氏

012/17(火)

11/22(金)16:30~ 三組織連絡会(東ト総合会館6階中) 正副本部長会議 · 幹事会、忘年会(北浜)